

80 狛江の新パワースポット！耳切り地蔵

歴史的資産



受賞者：雲松山 泉龍寺
 推薦者：松下 祐三 さん

【推薦コメント】

泉龍寺別院の耳切り地蔵は現存する狛江の地蔵の中で最も古いものである。この地蔵は、もとは寺の山門近くの辻に立っていた。あるとき、辻の辺りで追いはぎにあって、逃げる拍子に片耳を斬られた人がいた。ところが、斬られたと思ったのに、気がついてみると自分の耳は無事で、かたわらの地蔵の耳に刀傷があった。耳切り地蔵と呼ばれる由来である。このように傷を身に引き受けてくれた身代わり伝説から、危難を救ってくれるお地蔵さんとして信心されてきた。このように人々を危機から救ってくれるという言い伝えのあるこの地蔵を狛江の新パワースポットとして「狛江のまち—魅力百選」に推薦します。

【講評】

元和泉の泉龍寺別院（平成6年建立）の入り口近くに、石造丸彫り立像の地蔵尊が安置されています。耳の傷口から損傷から、耳切り地蔵や耳なし地蔵などと呼ばれてきた地蔵像です。現存する狛江の地蔵像の中では最も古く、背面の銘文から、明暦3年（1657年）10月8日、檀那の菩提のために、龍法寺の西源（二世住僧）が造立したものと知られています。この地蔵様々な伝説があり、人々の危機を救ってくれると信仰されてきました。この地蔵像が、今後も狛江の人々の危機を救ってくれることを願い、狛江の魅力として選定いたしました。